

2024～2028年度 事業提案概要書 フローランテ宮崎

2023年8月31日
フェニックスパークス

管理運営にあたっての基本方針

管理運営にあたっての基本方針

弊社はこれまで永年に亘りフローランテ宮崎の管理運営を担い、その設置目的を十分に理解するとともに多くの市民や来園者の想いや期待に応えるべく、様々な業務に真摯に取り組んできました。

管理運営にあたっては「宮崎市の花のまちづくりの推進拠点」という経営理念のもとに定めた基本方針を積極的に推進して参ります。

また、宮崎市担当部局と連携を密にして宮崎市の指定管理者としての役割を果たすことと、ミッションピラミッド（別紙）に従業員の行動規範とし、より良い施設創りに取り組んで参ります。

宮崎市の指定管理者としての役割

1. 施設の設置目的・機能及び法的位置づけに基づいて業務を遂行します。
2. 公平・公正で平等な利用を促進いたします。
3. 利用者の安心安全を第一に考え、運営いたします。
4. 効率的な管理運営を行い、管理運営費の縮減に努めます。
5. 施設利用者のご意見に耳を傾け、反映できる様に努めます。
6. 市と緊密に連携をし、運営業務を円滑・確実に遂行いたします。

経営理念

「宮崎市の花のまちづくりの推進拠点」

基本方針

- 市民の皆さまが気軽に足を運んでくださる、ワンランク上の花と緑の公園になる
- 花と緑と共にある暮らしの魅力を伝える場所になる
- 「花のまちづくり」に関する、鑑賞 / 体験 / 情報収集 / 交流 / 憩いの場となる

具体的施策・事業

- 市民が気軽に来園できる施設を目指し花の鑑賞のみに留まらず、「花と緑の体験プログラム」「花と緑に関する展示企画」「グルメイベント」「夜間イベント」などを積極的に展開します。
- 花と緑と共にある暮らしの魅力を伝えるために、ワンランク上の環境創りと提案を行います。
- 市民の皆さまの声を常に傾聴し、市民の皆さまに寄り添った施設であり続けます。
- 福祉施設 / シルバー人材センターとの連携により働く場の提供を行います。
- 地元大学との連携により、学びの機会創出に努めます。

■ **園内花壇植栽の方針**

- 芝生広場の広々とした空間を使ったボリューム感のあるエリアと、外周の木々に沿った自然風のエリアに分けて植栽します。

中央エリア



外周エリア



■ **夢花館アトリウムの植栽方針**

- 市民の皆さまが気軽に足を運べ、「交流と憩いの場」とすることをイメージして空間演出を行います。



■ **芝生のオーバーシード**

- 前述の花壇植栽方針に合わせた芝生管理を実施します。

中央エリア(主役)



外周エリア(引き立て役)



実施する主な自主事業

みやざきグルメとランタンナイト (8月)

宮崎市観光協会と連携して夏の観光素材の1つとして、ランタンとグルメを楽しめるイベント。
主催：みやざきグルメとランタンナイト実行委員会



イルミネーション・フラワーガーデン〜ひかりのはなその〜 (12月~1月)

宮崎の冬の風物詩として、例年多くのお客様にご来園いただいているイベント。約100万球のイルミネーションで園内を装飾し、冬の夜をお楽しみいただけます。



学び・交流の場



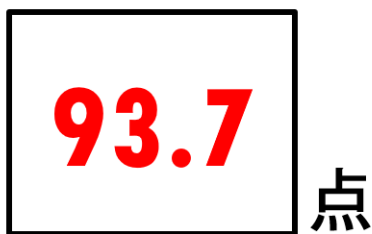
近隣施設との連携



お客様の声

Q. また来園したいと思いますか？

Q. フローランテ宮崎を知人に勧めたいですか？



前月比 -2.2

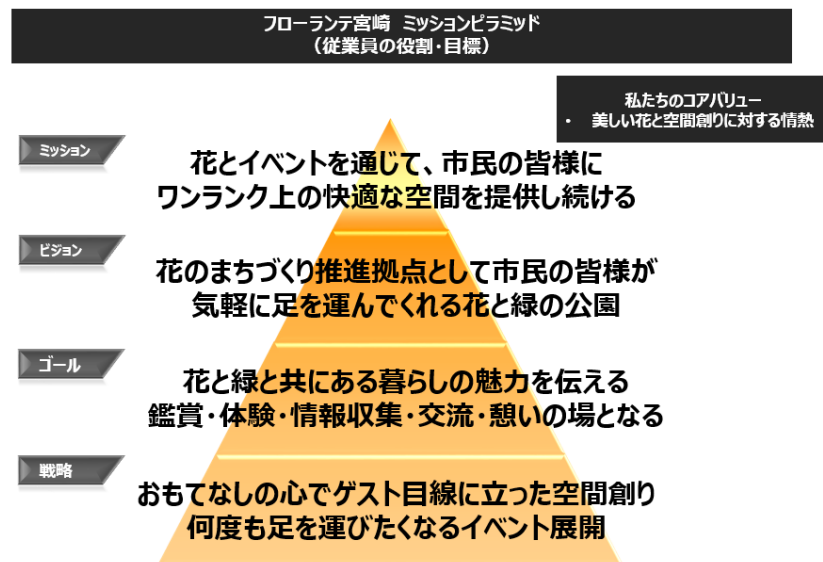


前月比 -0.2

5月	93.7
4月	95.9
3月	96.2

5月	89.7
4月	89.9
3月	91.4

従業員の行動指針



Appendix

中長期戦略のご提案

多額の指定管理運用費の負担を削減するため
民間投資を呼び込み指定管理者を選定するなどにおける、フローランテ宮崎の【自走化】

手段

1. 部分的に他の民間事業者土地をサブリースして、家賃収入を得る。
2. 入場料収益が上がる（単価が上がる or 客数が増える）
3. 物販や飲食など、入場料以外の課金をさせることでトータルの客単価を上げる。

段階をおって
民間企業を呼び込む
土壌を整えていく

STEP①

STEP②

STEP③

集客力UP = 入場料収入UP

自走化

近隣企業との連携をつくり
シナジーを生み出す



シーガイア



造園/ハウスメーカー等

最低限の投資による持続可能な
ブランドイメージの向上
“フラグ”づくり

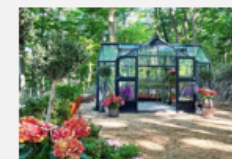


日本一長い
ロングテーブル



花の国の誕生

民間企業の呼び込みによる
ショップの常設化



ニコライ・バーグマンの
フラワーボックス花畑



アートフェス開催

①
インフラの
整備

フローランテをはじめとし、シェアバイクを各スポットに設置することで、相互送客を行い一ツ葉エリア全体の盛り上げを図る。

シェア口の電動バイク

- ✓ 原付免許、ヘルメット着用が必要な原付1種の電動バイク
- ✓ 車両重量は25kg、折りたたみ時のサイズは全長31cm、幅63cm、高さ116cm
- ✓ 最高速度 30km/h、満充電走行距離30km
- ✓ 折りたたみ・展開は3ステップ、折りたたみ時もスタンドで自立します



② 施設連動

各所との連携により相互送客がさらに見込まれる仕組みづくり

シーガイアの顧客に、フローランテまで足を延ばしてもらう施策

● 「おしゃピクセット」の提供

シーガイアで「フローランテピクニックBOX」を提供し、フローランテでピクニックに必要なカトラリーやシートなどを提供する。



● 「読書セット」の提供

風まちテラスにある本を選定するように、晴れた日にフローランテの原っぱで読みたくなる「今月の読書セット」をシーガイアでレンタルし、原っぱで本を読むことができる。



● フラワーアフタヌーンティーセット

フローランテで、花に囲まれたテーブルでアフタヌーンティーを楽しむことができる「アフタヌーンティーセット」をシーガイアで開発し提供する。



③

その他の
パートナー

外部パートナーと連携しフローランテの集客数を図る施策

● アートテラスガーデン

フローランテで展示している庭園のプロデュースをパートナーとともに開発し、アート作品で人気の絵画を模した庭園づくりをし、話題を誘う。

Ex.) モネの睡蓮を再現したガーデン



● フラワーガーデンキャンプ

フローランテの開放的な空間を、キャンプサイトとしていくつかのテントを張れるようスペースを確保し、開放する。



● フローランテ映画祭

フローランテのイベントが落ち着く秋のタイミングで、芸術の秋にちなみ「野外映画祭」を開催し、普段入ることのできない閉園後夕方～夜帯の時間を活用し来場者の増加を狙う。

